

恵子 さとう

けいこ さとう



さくら通信
令和7年

第3回定例会号
逗子市議会議員
保守系 無所属
無会派

逗子生まれ・逗子育ち

令和7年第3回定例会でのさとう恵子の一般質問

1. 防災について

7月30日に発生したカムチャッカ半島沖地震により津波注意報が発令され、約1200名が避難しました。披露山公園では水不足などが課題となり、防災倉庫の増設が求められます。市に対し、災害関連死の防止や避難環境の改善、プライバシー確保策を提案しました。

2. 地域経済の活性化について

空き店舗率の上昇が地域経済の衰退を招いています。チャレンジショップや若者・子育て世代の起業支援、観光と商店街の連携促進を提案しました。

3. 高齢者福祉の充実について

単身高齢者の約4人に1人が貧困状態にあり、住宅・医療・介護の負担軽減、孤立防止に向けた地域支援の強化を要望しました。

4. 子育て支援について

児童虐待や育児放棄の増加を受け、子育て世代包括支援センターの機能強化や、地域住民と連携した孤立防止策を提案しました。

5. 公共施設の老朽化について

築40年以上の施設が多く、安全確保と効率的な修繕の優先順位づけ、市民サービス向上に繋がる投資の検証を求めました。

6. ごみ問題について

ネットボックス購入補助の拡充や、ごみ出しルールの徹底、地域コミュニティとしてのごみステーション支援を提案しました。

7. 環境問題について

太陽光発電設置に伴う森林伐採への規制、市民・学校との清掃活動の推進、たばこポイ捨て防止キャンペーンの展開など、自然保全を最優先とするまちづくりを提案しました。

【むすび】

私は今回の一般質問で、防災、経済、福祉、子育て、公共施設、ごみ、そして環境と、暮らしに直結する7つの課題を強く求めました。それらは決して別々のものではなく、「命を守ること」「安心して暮らすこと」「美しい自然を未来へつなぐこと」という一つの思いに集約されます。

逗子の青い海と緑の山は、市民の誇りであり、子どもたちの未来を育む舞台です。ここで暮らす誰もが「逗子に生まれてよかった」「逗子に住んでよかった」と胸を張って言えるように。

私は、市民の皆様とともに、美しい逗子を守り育てる市政の実現を強く願い、また、市政に対して未来への責任を果たす覚悟を求めました。

さとう恵子 プロフィール

1954年4月28日

逗子で生れ 逗子で育つ

逗子市双葉保育園卒

逗子市立久木小学校卒

逗子市立久木中学校卒

県立横須賀高等学校卒

共立女子短大卒

丸紅株式会社勤務や

食品会社経営を経て

逗子市議会議員2期目

逗子市議会 所属委員会

教育民生委員会委員 議会活性化推進協議会委員
予算特別委員会委員

連絡先

satokeiko.zushi@gmail.com

ホームページ

<https://sato-keiko-zushi.p-kit.com/>

Facebook

